



子ども達の一年が6月から始まった感のある今年は、季節感までぎゅうぎゅう押されているようです。「もうすぐクリスマスだよ」「お正月です」と言われても、「まだ準備できてないよ～」と、のけぞってしまいそうですね。とはいえ、締めくくりの師走です。大人はあまり変わらないように見える一年も、子どもの姿に目を転じてみると、一年の足跡は、かなりの充実度だと思います。子どもの歩みはもちろんですが、新しい出会いや新しい世界が、家族のフィールドを広げていたり、深めていたり。“あたし達、なんか、けっこうがんばってる！”と、みんなそれぞれ自画自賛できるクリスマスやお正月にきつとなるに違いない。「あの時のあの小さな一歩が大きかったね！」と、ゴクゴク、ムシャムシャしながら語り合ってください。

12月・1月の予定一

12月14日(月) ST(児童)
 12月22日(火) ST(児童)
 12月28日(月)～1月4日(月) お正月休み(児童・放デイ共)
 1月19日(火) 地域連携日(児童はお休み・放デイは通常通り)
 1月20日(水) ST(児童)



コロナ禍対策を、お互いのために、緩めず継続しましょう！

健康状態への早めの留意 こまめな手洗い 検温 換気 手指の消毒

には十分気を付けていきましょう！大人も緩まず、子どもにも習慣づけていきましょう！

*換気、席の工夫等『密』にならないよう、子ども達に無理のない範囲で取り組みますが、小集団での支援の都合上、人は集まります。ご了解の上で利用していただきますよう、よろしくお願いいたします。何か不安なことがありましたら、お気軽にご相談ください。

＝お知らせ＝

《年末年始のお休みについて》

*年末は、12月25日(金)が、児童・放デイ共に最終日になります。

*12月28日(月)～1月4日(月)は冬休みです。

緊急の連絡がある場合は、**あんず携帯(080-8703-9655)**までどうぞ。

*年始は、1月5日(火)から始まります。お間違えのないようご確認ください。



《来年度の児童・放デイの利用について》



今月より、児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援の、来年度の利用の希望を伺い始めます。お子さんの今の一日一週間の過ごし方や今後の展望も含め、利用の有無、日数や曜日等について、ご家庭と一緒に少しずつ話し合っていきたいと思います。

締め切りは、12月25日（金）となっています。よろしくお願いいたします。

《ドクターNの医療相談》（児童・放デイ・訪問支援共通）

2月18日（木）に、埼玉医科大学総合医療センター小児科の奈倉道明先生による個別の医療相談を行います。“病院に行くのはちょっと…でも、ドクターの話は聞いてみたい” “診断ってどう考えればいいの？” “病院でできることって何ですか” などなど、ちょっとした思いで構いません。もちろん再相談も可能です。

ご希望ご関心のある方はお声をかけてください。



《発達検査について》（児童）

就学前のお子さんについて、質問紙による発達検査を、希望のあるご家庭に実施します。詳細は別紙にてお知らせします。年1回実施することで、お子さんの成長を振り返り、今後の課題を一緒に確認していきたいと思います。ご不明な点がありましたらお尋ねください。



どらやきクラスの11月あれこれ

併用先の行事や体調不良などでお休みの多かった11月、寂しい思いをしていたのは職員だけではありませんでした。今日に入ると、ロッカーやホワイトボードをチェックして、「きょうは〇〇くんきてる？」「〇〇ちゃんおやすみ？」と先生たちに確認。大好きなお友達がお休みとわかると泣きそうな表情になったり、残念そうな声を出したり、なんで？と理由を聞いてみたり、と「やだよ」「さみしいよ」が溢れてきます。寂しい気持ちを受け止めつつ、クラスでは登園人数によってその日の活動を見直し、ゆっくりじっくり取り組める時間を大切に進めてきました。



逆に、今日は来るとわかると、「やったー！」と飛び跳ねて喜んだり、何して遊ぼうかな？とおしゃべりが始まったり、満面の笑みが広がります。

春や夏のころよりもクラスのお友達との距離が近くなり、それぞれ感じていることや楽しみに思っていることを職員に伝えてくれるようにもなってきました。

これからも、どんなやりとりが見られるか楽しみです！

カステラクラスの11月あれこれ



11月のカステラクラスは、朝の会の楽器が太鼓から鈴とカスタネットへと替わりました。箱の中からひとつ選ぶのも、スッと選んで手にする子、どちらにするか迷ってから手にする子、選んだけれどやっぱりこっち！と交換する子など、様々な姿が見られます。そして職員のリズムに合わせてステキな合奏の始まりです。

もうひとつの定番は、パネルシアター。「どれにする？」の声かけに、たくさんの中から一つ選び、『どうぶつむら』や『カレーライス』の歌を聴きながら、自分の番になったら前に出て、ペタンと貼って楽しんでいます。

これからも、いろいろな場面で“自分で選ぶ”経験を重ねていきたいと思います。



放デイのひとり言

11月の活動、『仲良しリレー』では、高学年の子達が低学年の子に優しい心遣いを見せたり、低学年の子達も、見学に来た小さいお友達に格好良いところを見せたり…と、頼もしくステキな姿に、こちら嬉しくて和らぎました。そして、11月から、また新たな取り組みを始めました。

～おやつやチャレンジタイムで使ったテーブルを大人と一緒に片付ける

自分の荷物を入れた白いかごを帰りに片付ける～

自分で使ったものをは自分で片付けるという自覚を持って取り組めたら…という思いで取り組み、この一か月で既に少しずつ定着してきています。柔軟に受け入れ取り組んでいる姿に、また頼もしさを感じます。

年末に向けて、引き続き体調管理に気を付けて、

元気に楽しみましょう！



保育所等訪問支援 11月のある日ある時

世の中の落ち着きのなさをよそに、子ども達集団はしっかり秋を越え、冬に向かっていました。すばらしいですね！見に行かせていただいている子ども達も、確かな歩みに“うんうん”とうなずくことが多い11月でした。

育ちの見せ方にはいろいろあって、身体の育ちが、視野を広げ、遊びを広げ、輪の中にいる時間が増えた子もいます。友達と一緒にいることが楽しくなってきて、一日が忙しくてしょうがない子がいます。全力疾走するように、途中でガス欠～の子も先生が上手に支えてくれています。切り取って場面ごとに、できることが増えてきて、少しずつつながってきた子もいます。気持ちはみんなと一緒にんだけど、動きや絡み方が付いていけず、育った分だけ悩み多き子もいます。



みんなクラスの風とその香りを十分に浴びて歩んでいた11月でした。



あんず書店



『となりの たぬき』 せな けいこ 作・絵

うさぎくんの「ぼくのとなりのたぬきが きらいだ」という言葉から始まるこの絵本、どんな最後になるのかな？ そして絵本の続きも気になるお話です。

図書ボランティアでの読み聞かせでは、高学年の子達も真剣に見てくれたのが印象に残っています。（谷水）



☆お 礼☆



「Box ティッシュ求む！」のお願いに応えてくださった方がたくさん！ご協力ありがとうございます。

特にこれからの季節、使うことが多くなりますので、本当に助かります。

コップを両手で持つとジワ〜ッと温かさが伝ってくる。

子どもを待つ『間』って、そのくらいの時間です。